

2022 年度 大野城市国際交流協会事業概要（案）

事業名	部 門	内 容
国 際 塾	ことばの交流ひろば (外国人支援)	来日外国人に日本語学習授業を行うとともに協会員との交流の場を通して日本の文化習慣の紹介と異文化相互理解を図る。また身近な生活の相談等による外国人支援の活動をする。
	TOMORROW (青少年育成支援)	次世代を担う青少年がグローバルな視野を持って自主的な企画・立案・実施ができるように支援を行う。
	異文化交流	来日外国人に、それぞれの国の歴史や文化及び生活習慣などを紹介してもらい、市民及び協会員が一緒になって違いを乗り越え互いに協力していくための異文化相互理解と多様性を学ぶ場を提供する。
情報提供	BEGIN 新聞	全会員に協会通信「ビギン新聞」を発刊し送付するとともに、来日外国人を含む市民に協会事業をPRするために市内 4 か所のコミュニティセンターに配置し広報活動を進める。また市ホームページにビギン新聞を掲載し広く情報を提供する。
受託事業	翻訳・通訳 ホームステイ	市及び国内外の他団体からの依頼により受託し、大野城市の国際化を支援する。